

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第11号
令和3年5月14日
文責：校長 大江律子

GIGA スクール構想～初めてタブレットを持ち帰ります～

文部科学省が進めている GIGA スクール構想で、甲佐町では子ども一人一台タブレットということで、iPad を購入し、貸し出してくださっています。これは、今後子どもたちが生活していく社会は、電子機器が使えなくては、生活できない社会になっていきます。例えば、子どもたちが受験をするころの大学入試では、パソコン入力での受験になると言われています。文部科学省の考えでは、一人一人に格差がでないようにということで、GIGA スクール構想を進めてきました。また、昨年度のコロナウィルス感染症予防により全国一斉臨時休校でも、タブレットの導入が進んでいた地域ではオンライン授業なども行われました。それらの状況も踏まえ、GIGA スクール構想が2年ほど前倒しで早く進められました。甲佐町では、未来への礎づくりとして、教育ICTの整備・活用に取り組みむということで、対応し整備していただきました。

龍野小でも、タブレットの活用を少しずつ進めてきました。先日1年生も、ICT 支援員の五嶋さんにご協力いただき、タブレットの入り方から e-ライブラリーに取り組みました。画面が変わったり、e-ライブラリーで正解したりするたびに大喜びの1年生でした。

1, 2年生には、タブレットの電源の入れ方から e-ライブラリーの入り方までのプリントを配付しています。今日、タブレットを初めて持ち帰ります。各学年、e-ライブラリーをはじめとした課題が伝えています。活用についてはご家庭でもご確認ください。難しかったところや困られたことなどありましたら、またお知らせください。

また、子どもたちの使い方についてもご確認ください。よろしくお願いいたします。



タブレットの使い方

本日、「はじめてのタブレット持ち帰りについて」という文書を配付しています。今回の目的は、「①大切に持ち帰る②家庭で簡単な操作(課題)をする③充電して月曜日に学校に持ってくる」です。ご家庭での使い方等、ご指導よろしくお願いいたします。家庭でのタブレットの注意事項は「『新時代の学び』に向けた1人1台タブレット端末貸与について～保護者編～」を必ずご確認ください。

嬉しい声が～子どもたちのあいさつの姿をほめていただきました～

昨日、毎日交通指導をしてくださる市下さんからお聞きしたことです。市下さんに、隣町から来られていた方が、「龍野の小・中学生はとてもあいさつをしてくれます。とても気持ちがよくなり、元気ももらいます。大人があいさつをしないと子どもはしませんね。」と言われたそうです。先日、私も学校近くの方から、「子どもたちがいつもあいさつをよくしてくれます。ありがとうございます。」と声をかけていただいたところです。

昨年は、学校運営協議会でも「あいさつはあまりよくありません。」という声をよくお聞きしていました。今年、登校指導していると、「あいさつをする子どもが増えた」とは感じていたところですが、地域の方から、お声かけをいただけたことは、とても嬉しいことです。まだまだ全ての子どもがあいさつをできる状況ではありませんが、「龍野っ子はあいさつがいい」ということが定着していければと思います。「明るい声で いつも 先に つたわる声で」あいさつできる龍野っ子になれると期待しています。